

令和5年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名：富山国際大学

代表学生：竹腰 菜々美

指導教員：河崎 美香

<p>研究題目 (応募部門)</p>	<p>新人保育者の保護者支援に対する困難感に関する研究</p>
<p>研究概要</p>	<p>近年、保育現場では、多様なニーズへの対応が求められている。そこで本研究では、保護者支援に対する新人保育者の困難感に焦点を当て、富山県内全域で働く新人保育者にアンケート調査、インタビュー調査を行い、実態を把握し、抱える困難感への対応策について検討することを目的とする。</p>
<p>これまでの活動状況と 今後の活動予定 (300字程度)</p>	<p>まず、富山県内の保育施設で働く1年目の保育者約80名を対象にアンケート調査を行った。その結果、実際に保護者からどのような内容の相談を受けたことがあるのか、どういったところに保護者支援の困難感を抱えているのか、学生時代にもっと勉強しておけばよかったと思うことは何か等が明らかとなった。</p> <p>次にアンケート調査対象者の中からインタビュー調査に同意を得た保育者7名に対し、施設長の承諾をいただいたうえで、事前に用意したインタビューガイドをもとに半構造化面接を実施した。保護者とコミュニケーションをとっているツールの種類や保護者支援の内容など実際の声を聞くことができ、保護者支援が行われている環境についても観察することができた。</p> <p>今後はインタビュー調査の逐語記録を作成し、新人保育者を取り巻く環境や、具体的な対応策について分析していく。</p>
<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p>	<p>なし</p>



アンケート調査で得た回答を整理、
分析している様子



新人保育者が勤める保育施設で
インタビュー調査を行っている様子



送迎時、子どもの受け渡しや保護者
とのコミュニケーションを図っている
玄関